

ぐんま認知症アカデミー 第1回秋の研究発表会

2005年12月に、県内の認知症の医療・リハビリテーション・ケアに係る専門職の連携を深め、技術を高め、また、認知症の予防や支援に関する研究を推進し、群馬県の医療・福祉の向上に寄与することを目的に、ぐんま認知症アカデミーが設立されました。今回は、春の第1回研修会の成果を踏まえて、初の研究発表会を行います。認知症に関わる色々な職種が集まり研究手法や成果などについて、楽しく意見交換しながら勉強します。また、記念講演には回想法の大家、野村豊子先生をお迎えして、認知症への回想法の実践について学びます。参加者全員で作る手作り研修会です。多数の方々の参加をお待ちしています。

- 対象** 認知症に係わる保健・医療・介護職、ご家族など
- 日時** 平成18年11月12日(日)14時~18時30分
- 場所** 群馬大学医学部保健学科 ミレニアムホール(新南棟2F)
- 参加費** 1,000円頂きます。(他に駐車料200円)
- 参加申込み** なるべく事前に申し込んでください。当日空席があれば入れます。
- 定員** 先着170名程度。ホームページ(<http://happytown.orahoo.com/ninchi/>)で申込み状況確認と、申込みができます。
- 申し込み期限** 平成18年11月10日(金)(定員に達するまで)

プログラム

14:00~16:15 研究発表会(9演題)

- 「認知症高齢者の自力摂取を支えるためのアセスメント~精神機能と環境の関連を中心に」山本幸男(県立高齢者介護総合センター)
- 「モグラ叩きゲームによる認知症高齢者の認知・身体機能の変化」久保達郎(群馬大保健理学院生)
- 「意欲のない認知症高齢者のリハビリ効果」村山真理子(かがやきケアサービス)
- 「認知症ケアアウトカム評価方法の開発」内田陽子(群馬大保健学科看護)
- 「介護拒否が軽減できるよう、スタッフ全員でさぐる」東山しのぶ(老健・大誠苑)
- 「重度認知症高齢者に回想法がもたらす効果について」富岡沙織(老健・大誠苑)
- 「紙パンツから布パンツへの介入効果」竹田ゆかり(かがやきケアサービス)
- 「認知症高齢者に対する音楽療法とカラオケの効果は異なるのか」能見昭彦(老健・アルボース)
- 「認知症をもつ高齢者の絵画によるできることを支援するケア」村岡恵実(群馬大保健学科看護学生)

16:15~16:30 休憩 & ロビーにて似顔絵展示と解説(栗田淳一氏)

16:30~16:40 「記憶の豆知識:知っておきたい物語」山口晴保

16:40~18:10 記念講演「回想法の実践(仮題)」

岩手県立大社会福祉学部教授 野村豊子先生

18:10~18:30 回想法の質疑 野村豊子先生

認知症ケア学会 認知症ケア専門士研修2単位認定

後援:日本認知症ケア学会、群馬リハネット、群馬大学地域連携推進室

群馬大学医学部保健学科(昭和キャンパス)
群馬県前橋市昭和町 3-39-22

駐車場入り口(北門)



会場の保健学科新南棟2階
ミレニアムホール

北門から入れます。
第4駐車場が新たに有料の
立体駐車場になりました。
駐車券を受付にお持ち下
さい。駐車料金を何時間止
めても200円に減額でき
ます。第1・2駐車場も利
用できます。

研修会参加申込

お申し込み・お問合せ先

群馬大学医学部保健学科 高齢化対策・地域リハ支援 PJ 室

TEL 027-220-8966 FAX 027-220-8966 (火曜は不在ですが、fax は使えます)

E-mail: tsunoday@health.gunma-u.ac.jp

<http://happytown.orahoo.com/ninchi/>

申込み状況は、ホームページで確認できます。

- 1) ぐんま認知症アカデミーのホームページ (<http://happytown.orahoo.com/ninchi/>) から申込みできます。画面の左欄「参加申込み」からお入り下さい。
- 2) 下記用紙に記入し Fax(027-220-8966)またはメール(tsunoday@health.gunma-u.ac.jp)で申し込んでください。

施設名	職種または認知症とのかかわり	
参加者氏名 代表者に をお願いします		
代表者 ご連絡先	〒 FAX または E-mail	

ご記入いただきました内容につきましては、本研修会にかかる連絡以外の目的には使用しません。